英文法 L01 第 4 講 名詞の単数・複数と可算・不可算

学習目標

- 名詞が可算名詞か不可算名詞かを判断できる。
- 可算名詞の単数・複数に合う形を選択できる。
- 基本的な複数形の作り方を理解し、正しい語形を選択できる。
- 不可算名詞の数量表現で、どの語を複数形にするか判断できる。
- 一般的なことを述べる無冠詞複数・無冠詞不可算の基本形を見分けることができる。

1. 名詞には「数えられるもの」と「数えられないもの」がある

定義

名詞とは、人・物・場所・事柄などの名前を表す語である。

英語の名詞は、基本的な使い方によって次の 2 種類に分けられる。

- **可算名詞（countable noun）**：1 つ、2 つと個数を数えることができる名詞。
- **不可算名詞（uncountable noun）**：基本的に、名詞そのものを 1 つ、2 つと数えない名詞。

また、名詞の数を表す形を次のように呼ぶ。

- **単数形**：1 つを表す形。
- **複数形**：2 つ以上を表す形。

可算名詞には単数形と複数形がある。一方、今回扱う基本的な不可算名詞は、通常、複数形にしない。

解説

可算名詞の基本

例えば、apple（リンゴ）や chair（椅子）は可算名詞である。

表す数	apple	chair
1 つ	an apple	a chair
2 つ	two apples	two chairs
3 つ	three apples	three chairs

可算名詞は、1 つなのか 2 つ以上なのかによって形が変わる。

- 1 つのリンゴ：apple
- 2 つのリンゴ：apples

ここで重要なのは、**個数が 2 つ以上なら、基本的に名詞を複数形にする**という点である。

表中の a / an は、単数の可算名詞につくことがある語である。詳しい使い分けは第 5 講で学ぶため、ここでは単数形と複数形の違いに注目する。

不可算名詞の基本

次の名詞は、基本的な用法では不可算名詞である。

名詞	意味	数え方の考え方
water	水	水そのものを個数で数えない

©ミライコーチング

名詞	意味	数え方の考え方
rice	米・ご飯	米・ご飯をひとまとまりの量として扱う
bread	パン	パンそのものを個数で数えない
furniture	家具	家具をひとまとまりとして扱う
information	情報	情報そのものを個数で数えない

例えば、water は通常、waters のように複数形にしない。

また、furniture は特に注意が必要である。

椅子や机は、実際には 1 つ、2 つと数えることができる。しかし、英語の furniture は、椅子・机・棚などをまとめて「家具」と表す不可算名詞である。

つまり、**目で見えて、実際に個数を数えられる物でも、英語では不可算名詞になることがある。**

chairs（椅子）は数えられるが、furniture（家具）はそのままでは数えない。

この違いは物理的な性質だけで決まるのではなく、それぞれの名詞の英語での使われ方による。

ポイント

可算性を判断するときは、次の 2 点を確認する。

1. その名詞が英語では個数を数える名詞か。
2. 個数を数える場合、単数形と複数形のどちらが必要か。

「見える物だから可算名詞」と決めつけないことが重要である。

2. 可算名詞の単数形と複数形

解説

可算名詞が 1 つなら単数形、2 つ以上なら複数形を使う。

基本的な複数形は、語尾に **-s** または **-es** をつけて作る。

① 基本は -s をつける

単数形	複数形	意味
book	books	本
desk	desks	机
student	students	生徒
apple	apples	リンゴ

例えば、次の英文を見てみよう。

- I have two books.（私は本を 2 冊持っている。）
- These students read books.（これらの生徒は本を読む。）

book は可算名詞である。two によって 2 冊と分かる場合、単数形 book ではなく複数形 books を使う。

② 語尾によっては -es をつける

語尾が -s、-x、-ch、-sh などで終わる名詞は、基本的に -es をつける。

単数形	複数形	意味
bus	buses	バス
box	boxes	箱
watch	watches	腕時計
dish	dishes	皿

例えば、box の複数形は boxs ではなく boxes である。

③「子音字＋y」は y を i に変えて -es

語尾が「子音字＋y」の場合は、y を i に変えて -es をつける。結果として、語尾は **-ies** になる。

単数形	複数形	意味
city	cities	都市
baby	babies	赤ちゃん
family	families	家族

一方、「母音字＋y」の場合は、通常、そのまま -s をつける。

単数形	複数形	意味
boy	boys	男の子
day	days	日

母音字は a・e・i・o・u である。

city は y の直前が子音字 t なので cities、boy は y の直前が母音字 o なので boys となる。

ポイント

基本的な複数形は、次の順序で判断する。

1. 名詞が 2 つ以上かを確認する。
2. 複数形が必要なら、語尾を確認する。
3. 基本は -s、-s・-x・-ch・-sh などは -es、子音字＋y は -ies を使う。

ただし、すべての名詞がこの規則だけで複数形になるわけではない。本講では基本規則を優先して習得する。

3. 不可算名詞の数量の表し方

解説

不可算名詞は通常、名詞そのものに数を直接つけない。

しかし、水や家具の量・個数を表すことはできる。

その場合は、**数えられる単位を表す名詞**を使う。

例えば、water は不可算名詞だが、cup（カップ）は可算名詞である。

表したい意味	英語の形	数えているもの
水 1 杯	a cup of water	cup 1 つ
水 2 杯	two cups of water	cup 2 つ
水 3 杯	three cups of water	cup 3 つ
家具 1 点	a piece of furniture	piece 1 つ
家具 3 点	three pieces of furniture	piece 3 つ

©ミライコーチング

ここで、of は「〜の」「〜という内容の」といった関係を表す。

数量表現の構造

数	単位を表す名詞	of	中身・対象を表す名詞
two	cups	of	water
three	pieces	of	furniture

この表では、数を表す two や three が、cups や pieces の個数を指定している。

したがって、2 つ以上の場合は **cup → cups、piece → pieces** と単位名詞を複数形にする。

一方、water と furniture は不可算名詞なので、そのままの形を保つ。

次の英文で、名詞のまとまりを確認する。

Three pieces of furniture are in this room.

主語 [noun-subject]: “Three pieces of furniture”

動詞 [noun-verb]: “are”

場所 [noun-place]: “in this room”

和訳：この部屋には家具が 3 点ある。

第 3 講で学んだように、この文の主語 S は Three pieces of furniture、動詞 V は are、場所を表す修飾語 M は in this room である。

主語全体は 1 つのまとまりだが、その中心となる名詞は pieces である。

そのため、furniture が不可算名詞でも、文の動詞には複数に対応する are を使う。

数える対象が何なのかを見分けることが、数量表現の理解につながる。

注意

不可算名詞を数えるときは、数の後ろに何を置くかを確認する。

- water を 2 杯：two cups of water
- furniture を 3 点：three pieces of furniture

複数形になるのは cups や pieces であり、water や furniture ではない。

4. 無冠詞の複数形・不可算名詞

解説

名詞の前には a、an、the などの**冠詞**が置かれる場合がある。

一方、冠詞を置かない形を**無冠詞**という。

可算名詞の複数形や不可算名詞は、一般的な物事について述べるとき、冠詞をつけずに使うことがある。

可算名詞の複数形

Books are useful.（本は役に立つ。）

この文では、books が「本というもの」を一般的に表している。

特定の 1 冊ではなく、本という種類の物について述べているため、無冠詞の複数形が使われている。

不可算名詞

Water is important.（水は重要だ。）

water は不可算名詞である。ここでは特定の容器に入った水ではなく、水というものを一般的に述べている。

そのため、無冠詞の water を用いている。

表したいもの	名詞の形	基本的な英文
本というもの一般	可算名詞の複数形	Books are useful.
水というもの一般	不可算名詞	Water is important.

今回扱う基本例では、可算名詞の複数形には books のような形を用い、不可算名詞には water のように複数形にしない形を用いる。

ただし、冠詞をつけるかどうかは、名詞の種類だけでなく、何を指しているかによっても変わる。詳しい判断は第 5 講で学ぶ。

5. 例題

1

次の英文の空所に入る最も適切なものを、A〜D から 1 つ選べ。

These shops sell (　　) for small rooms.

- A. furnitures
- B. furniture
- C. two furniture
- D. three pieces of furnitures

解答・解説

正解：B

完成文：These shops sell furniture for small rooms.

和訳：これらの店は小さな部屋向けの家具を売っている。

判断の手順

まず、空所には sell（売る）の対象となる名詞が入ると分かる。

次に、furniture が可算名詞か不可算名詞かを判断する。

furniture は「家具」を表す不可算名詞である。椅子や机は個別に数えられても、furniture 自体を通常、複数形にはしない。

また、この英文では家具の具体的な個数は示されていないため、furniture のままで成立する。

各選択肢の検討

- **A. furnitures：誤り。** furniture は不可算名詞なので、通常は -s をつけない。
- **B. furniture：正しい。** 不可算名詞の形を保っており、「家具を売る」という意味に合う。
- **C. two furniture：誤り。** two は 2 つという個数を表すが、不可算名詞 furniture をそのまま個数で数えることはできない。

- **D. three pieces of furnitures：誤り。** pieces は数量単位として正しい複数形だが、of の後ろの furniture は複数形にしない。数量表現にするなら three pieces of furniture となる。

この問題の決め手は、見える物である家具も、英語では furniture という不可算名詞で表す点である。

2

次の英文の空所に入る最も適切なものを、A〜D から 1 つ選べ。

She keeps three (　　) on the shelf.

- A. box
- B. boxs
- C. boxes
- D. boxies

解答・解説

正解：C

完成文：She keeps three boxes on the shelf.

和訳：彼女は棚の上に箱を 3 つ置いている。

判断の手順

まず、three は「3 つ」を意味するため、空所の名詞には複数形が必要である。

次に、box の複数形を考える。

box は -x で終わる名詞なので、基本規則に従って -es をつける。

したがって、box → boxes となる。

各選択肢の検討

- **A. box：誤り。** 単数形なので、three が示す 3 つという個数と合わない。
- **B. boxs：誤り。** box は -x で終わるため、-s だけではなく -es をつける。
- **C. boxes：正しい。** box の複数形であり、three と数が一致する。
- **D. boxies：誤り。** -ies は基本的に子音字 + y で終わる名詞に使う規則であり、box には当てはまらない。

この問題では、「3 つだから複数形」だけで終わらず、語尾が -x であることまで確認する必要がある。

6. 演習問題

空所補充型 4 択

1

次の英文の空所に入る最も適切なものを、A〜D から 1 つ選べ。

The children eat (　　) for lunch every day.

- A. rice
- B. rices
- C. a rice
- D. two rice

2

次の英文の空所に入る最も適切なものを、A〜D から 1 つ選べ。

The workers carry (　　) to the kitchen.

- A. two bottle of water
- B. two bottles of waters
- C. two bottles of water
- D. two bottle of waters

3

次の英文の空所に入る最も適切なものを、A〜D から 1 つ選べ。

Three (　　) are near the big river.

- A. city
- B. citys
- C. cityes
- D. cities

4

次の英文の空所に入る最も適切なものを、A〜D から 1 つ選べ。

Three (　　) are in the old shop.

- A. watch
- B. watches
- C. watchs
- D. watchies

©ミライコーチング

正誤判定型 4 択

5

次の A〜D のうち、名詞の使い方が正しい英文を 1 つ選べ。

- A. Furnitures are useful in small rooms.
- B. Two furniture are near the window.
- C. Furniture is useful in small rooms.
- D. Three furnitures are near the window.

6

次の A〜D のうち、名詞の使い方が正しい英文を 1 つ選べ。

- A. Two informations are on the notice board.
- B. We need information about the new class.
- C. Three furnitures are near the school gate.
- D. Four furniture are in the empty room.

7

次の A〜D のうち、名詞の単数・複数の形が正しい英文を 1 つ選べ。

- A. Two boxs are beside the door.
- B. Three bus are near the school.
- C. Four citys are in this area.
- D. Five books are on the table.

8

次の A〜D のうち、名詞の単数・複数の形が正しい英文を 1 つ選べ。

- A. Three cities appear on this map.
- B. Two babys sleep in the room.
- C. Four box are on the floor.
- D. Three boyes play in the yard.

演習問題の解答・解説

1

正解：A

完成文：The children eat rice for lunch every day.

和訳：その子どもたちは毎日、昼食にご飯を食べる。

判断の決め手： rice は「米・ご飯」を表す不可算名詞である。この文では食べ物としてのご飯を表しており、個数を指定せず rice のまま使う。

- **A. rice：正しい。** 食べ物としてのご飯を不可算名詞の基本形で表しており、文の意味に合う。

- **B. rices：誤り。** この文ではご飯そのものを表しているため、通常は複数形にしない。rice のまま使う。
- **C. a rice：誤り。** この文では rice を 1 つの個体として数えていないため、単数の可算名詞につく a を置かない。
- **D. two rice：誤り。** 不可算名詞 rice を two で直接数えることはできない。2 杯を表すなら two bowls of rice のように単位名詞を用いる。

rice は、食べ物としての米・ご飯を表す基本的な用法では不可算名詞である。量を数える必要がある場合は、bowl などの単位を使う。

2

正解：C

完成文：The workers carry two bottles of water to the kitchen.

和訳：その作業員たちは水の入ったボトルを 2 本、台所へ運んでいる。

判断の決め手： two が数えているのは water ではなく bottle（ボトル）である。したがって、単位名詞 bottle を複数形 bottles にし、不可算名詞 water はそのままにする。

- **A. two bottle of water：誤り。** water の形は正しいが、two は 2 本を表すため、単位名詞を bottle ではなく bottles にする必要がある。
- **B. two bottles of waters：誤り。** bottles は正しい複数形だが、ここでは水そのものを表す不可算名詞 water に -s をつけない。
- **C. two bottles of water：正しい。** 数えられる単位名詞 bottles が two と対応し、不可算名詞 water は基本形のままである。
- **D. two bottle of waters：誤り。** two に対応する単位名詞 bottle を複数形にしていないうえ、不可算名詞 water を waters にしている。正しくは two bottles of water である。

数量表現では、数を表す語がどの名詞の個数を指定しているかを確認する。この文では bottle が 2 本なので bottles となり、その中身を表す water の形は変わらない。

3

正解：D

完成文：Three cities are near the big river.

和訳：大きな川の近くに 3 つの都市がある。

判断の決め手： three から複数形が必要と分かる。city は子音字 t + y で終わる。

- **A. city：誤り。** 単数形なので、three と合わない。
- **B. citys：誤り。** 子音字 + y の場合、そのまま -s をつけない。
- **C. cityes：誤り。** y を残したまま -es をつけるのではない。
- **D. cities：正しい。** y を i に変えて -es をつけた複数形である。

city → cities という変化は、子音字 + y の基本規則に従う。

4

正解：B

完成文：Three watches are in the old shop.

和訳：その古い店には腕時計が 3 つある。

判断の決め手： watch は可算名詞であり、-ch で終わるため、複数形には -es をつける。

- **A. watch：誤り。** 単数形なので、three と合わない。
- **B. watches：正しい。** -ch で終わる watch に -es をつけた複数形である。
- **C. watchs：誤り。** この語では -s だけではなく -es をつける。
- **D. watchies：誤り。** watch は子音字 + y で終わる名詞ではないため、-ies の規則は使わない。

watch → watches のように、語尾に応じて複数形の作り方を選ぶ。

5

正解：C

C. Furniture is useful in small rooms.

和訳：家具は小さな部屋で役に立つ。

判断の決め手： furniture は不可算名詞である。一般的な家具について述べるとき、無冠詞の furniture を使える。

各選択肢の検討

- **A. 誤り。** 「家具は小さな部屋で役に立つ」という意味を表そうとしているが、furnitures という複数形は基本的な用法では使わない。また、主語を furniture に直した場合、動詞も are ではなく is にする必要がある。正しくは Furniture is useful in small rooms. となる。
- **B. 誤り。** 「窓の近くに家具が 2 点ある」という意味を表そうとしているが、two furniture とはしない。個数を表すなら two pieces of furniture とする。
- **C. 正しい。** 「家具は小さな部屋で役に立つ」という一般的な内容を、不可算名詞 furniture を使って表している。
- **D. 誤り。** 「窓の近くに家具が 3 点ある」という意味を表そうとしているが、furnitures は使わない。three pieces of furniture のように単位名詞で数える。

furniture は、個数を明示しない場合には不可算名詞のままで使い、個数を表す場合には piece などの単位を用いる。

6

正解：B

B. We need information about the new class.

和訳：私たちは新しいクラスについての情報が必要だ。

判断の決め手： information は「情報」を表す不可算名詞であり、通常は複数形にしない。

各選択肢の検討

- **A. 誤り。** 「掲示板に情報が 2 件ある」という意味を表そうとしているが、information に -s をつけた informations は基本的な用法では使わない。2 件を表すなら two pieces of information とする。
- **B. 正しい。** 「私たちは新しいクラスについての情報が必要だ」という意味で、information を不可算名詞のまま使っている。
- **C. 誤り。** 「校門の近くに家具が 3 点ある」という意味を表そうとしているが、furnitures は使わない。three pieces of furniture とする。
- **D. 誤り。** 「空の部屋に家具が 4 点ある」という意味を表そうとしているが、four furniture とはしない。four pieces of furniture とする。

information と furniture は、意味が異なっていても、基本的にはどちらも不可算名詞として扱う。

7

正解：D

D. Five books are on the table.

和訳：テーブルの上に本が 5 冊ある。

判断の決め手： book は可算名詞であり、five に合わせて -s をつけた books が正しい。

各選択肢の検討

- **A. 誤り。**「ドアの横に箱が 2 つある」という意味を表そうとしているが、box の複数形は boxs ではない。-x で終わるため boxes とする。
- **B. 誤り。**「学校の近くにバスが 3 台ある」という意味を表そうとしているが、three の後ろに単数形 bus を置くことはできない。buses とする。
- **C. 誤り。**「この地域には都市が 4 つある」という意味を表そうとしているが、citys は誤った複数形である。city は子音字 + y で終わるため cities とする。
- **D. 正しい。**「テーブルの上に本が 5 冊ある」という意味で、five と複数形 books が対応している。

可算名詞の複数形では、数が 2 つ以上かを確かめたうえで、語尾に適した規則を使う。

8

正解：A

A. Three cities appear on this map.

和訳：この地図には 3 つの都市が載っている。

判断の決め手： city は子音字 + y で終わる名詞なので、複数形は cities となる。

各選択肢の検討

- **A. 正しい。**「この地図には 3 つの都市が載っている」という意味で、three に対応する複数形 cities が使われている。
- **B. 誤り。**「赤ちゃんが 2 人、部屋で眠っている」という意味を表そうとしているが、baby の複数形は babys ではない。子音字 b + y なので babies とする。
- **C. 誤り。**「床の上に箱が 4 つある」という意味を表そうとしているが、four の後ろに単数形 box を置くことはできない。boxes とする。
- **D. 誤り。**「男の子が 3 人、庭で遊んでいる」という意味を表そうとしているが、boy の複数形は boyes ではない。母音字 o + y なので、そのまま -s をつけて boys とする。

city → cities と boy → boys の違いは、y の直前が子音字か母音字かによって説明できる。